

(様式 1-3)

潮来市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成24年11月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	学校屋外教育環境整備事業	事業番号	A-2-1
交付団体	潮来市		事業実施主体 (直接/間接)	潮来市	
総交付対象事業費	131,847 (千円)		全体事業費	131,847 (千円)	
事業概要					
〈事業概要〉					
<p>市内優良住宅地として定住促進を積極的に図ってきた日の出地区は、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた。また日の出地区の中心部に位置し、地区唯一である日の出小学校及び日の出中学校も、液状化現象による地盤の隆起や陥没など多くの被害をうけ、その子供たちや家庭へも大きな影響を及ぼした。</p> <p>子供たちが毎日通ってくる学校は、「心安らぐ場所」「安全・安心な場所」でなくてはならない。地域の拠点となり避難所としての機能を併せもつ日の出小学校及び日の出中学校を、子どもや保護者または先生が「明るく、希望がもてる学校」さらには「元気が出る学校」とするために、潮来市震災復興計画に重要施策として位置付け、一刻も早い「復興のまちづくり」のため、本事業を実施するものである。</p> <p>日の出中学校で予定していた植栽については、液状化現象等により立ち枯れた樹木を伐採し、植栽することにより快適な学習環境を提供することを目的としている。また、日の出小学校についても、液状化の影響で徐々に樹木の立ち枯れの現象が表れたため事業費を計上した。</p>					
屋外教育環境整備					
・日の出小学校 屋外トイレ整備、排水施設整備 10,000 m <sup>2</sup> 、植栽					
・日の出中学校 グランド暗渠排水及び土入替整地 16,000 m <sup>2</sup> 、植栽					
当面の事業概要					
〈平成 25 年度〉					
日の出小学校	15,078 千円				
日の出中学校	16,569 千円				
設計費	900 千円				
合計	32,547 千円				
東日本大震災の被害との関係					
<p>日の出地区の中心部に位置する日の出小学校及び日の出中学校は、地区と同様に液状化現象による地盤の隆起、陥没などライフライン復旧の遅れ、特に電気が使えるまでには7日間の日数を要した。学校施設または子供たちや家庭へも大きな被害をもたらした。</p> <p>この学校の屋外教育環境の整備を図ることが、子供たちにとって明るく健康な学校生活を送るためには必要で不可欠であり、よって日の出地区復興のシンボルとして学校屋外教育環境の整備を図る。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
隣接する中央公民館と日の出小学校、日の出中学校の災害復旧及び周辺道路・ライフライン災害復旧整備に併せて、学校施設の一体的な整備を行う。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

